

教育デザイン研究第8号

巻頭言

教育学研究科の今後

杉山 久仁子 1

特別寄稿

横浜市立学校の校内人材育成の改善に向けて—メンターチームの成果と課題の分析を通して—

松原 雅俊・柳澤 尚利 3

「キャリア在り方生き方教育」の取組から考えられる効果的な人材育成について—初任者と10年経験者の比較を通して—

芹澤 成司 10

論文

小学校算数教科書に見る「学び方」の内容とその比較

峯村 恒平 16

「テスト収斂システム」という仮説—テスト、受験、学力テストの分析—

金馬 国晴 23

教員の職務の無限定性とジョブ型教育改革のねじれ—学級担任の職務の日英比較を中心に—

新谷 康浩・眞鍋 倫子 33

教育実習における学生の経験と進路認識変化—志望度・自信の変化に着目した質的研究—

有村 勇紀 42

学校教育における新しい人間理解のための心理学教育の実践

阿部 紗也子・有元 典文 52

教職経験と評価感の関連について—中学校の理科を事例として—

柿沼 隆一・有元 典文 62

教授・学習場面における説得効果を高める言葉がけ—心理的リアクタンス喚起を防ぐには

清田 奈甫・堀井 俊章 71

高校生の「とりあえず進学」と進路選択自己効力との関連に関する分析

山口 源・堀井 俊章 80

言語を意識化する能力を育てる古典指導—英訳『古事記』を教材とした授業より—

那須 充英 88

プラトン『クラテュロス』に於ける語義論と名辞の本質定義—初期イデア論における $\phi\upsilon\sigma$ $\iota\varsigma$ の分節化—

龍野 隆 98

教員養成系学部に所属する学生の微分における計算技能と概念理解の関係

| | | |
|--|-------------------------|-----|
| | 武者 尚志・山本 光 | 108 |
| <u>教員養成課程の学生が持つ確率の誤概念の調査および学習観と誤概念の関係</u> | | |
| | 成田 竜也・山本 光 | 114 |
| <u>教員養成課程の学生が有する指導観に関する研究</u> | | |
| | 清水 優菜・山本 光 | 120 |
| <u>公式の証明に関する意識調査とそれに基づく三角関数の加法定理の証明の考察</u> | | |
| | 下地 啓太・茨木 貴徳 | 125 |
| <u>高等学校化学におけるモデルの分類と科学概念構築過程との関連</u> | | |
| | 一ノ瀬 友輝・平瀬 健太郎・和田 一郎 | 131 |
| <u>理科授業におけるアクティブ・ラーニングの展開とその評価</u> | | |
| | 小川 泰明・田代 晴子・野原 博人・森本 信也 | 139 |
| <u>音楽教育における身体的表現活動の実践的な指導のあり方と分析方法—ドイツ・オスナブリュック大学音楽学部での講義内容を通して—</u> | | |
| | 山村 結 | 149 |
| <u>育児期の母親の育児不安を規定する要因—自尊感情、キャリア選択の希望との関連—</u> | | |
| | 飯田 麻衣子・園田 菜摘 | 157 |
| <u>生活に根ざした環境教育についての一考察</u> | | |
| | シュレスト マニタ・松葉口 玲子 | 165 |
| 調査報告 | | |
| <u>平成 27 年度学校教育課程在籍生・平成 28 年度入学生への進路意識調査</u> | | |
| | 筆保 弘徳・泉 真由子 | 173 |
| 教育デザインフォーラム学生発表会 | | |
| <u>発表会に関する小委員会報告</u> | | |
| | 関戸 英紀・橋本 ゆかり | 178 |
| ポスター発表の要旨 | | |
| <u>小学校期における合意形成力の育成に関する研究—「コンセンサス」にもとづく小集団内の意思決定活動の実践を通して—</u> | | |
| | 廣瀬 絵里奈 | 179 |
| <u>教員の ICT 活用指導力向上のための研修の在り方</u> | | |
| | 姚 詩琪 | 180 |
| <u>「統合」と「分離」としての道徳学習—ルーマンの社会システム論を手がかりに—</u> | | |
| | 劉 博昊 | 181 |
| <u>教員養成と看護学科の学生における進路意識の比較—社会的要因に着目して—</u> | | |
| | 有村 勇紀 | 182 |

| | |
|--|------------|
| <u>いじめの予防・停止に関わる諸要因の検討</u> | 関 真伍 183 |
| <u>日本語教育史研究とその実践ー湾生と日本語ー</u> | 三浦 大明 184 |
| <u>学校教育目標の実現を図るカリキュラム・マネジメントー『児童支援専任教諭』と養護教諭に着目してー</u> | 本間 隆司 185 |
| <u>I C T活用で対話的な言葉を引き出すー漱石『夢十夜』とハーン作品を比較して文学を享受・共有する授業ー</u> | 岩田 晴之 186 |
| <u>小学校外国語活動の教科化・低学年化に対する小学校教員の不安</u> | 藤原 剛 187 |
| <u>日本人英語学習者の発音に関するー考察ー明瞭度・理解度・訛りの強さの観点からー</u> | 増尾 佐紀 188 |
| <u>抽出児と教材の関係に着目した授業分析</u> | |
| 井上 弘毅・大串 優菜・塩澤 嵩・志田 拓哉・平井 龍太郎・堀内 友博・丸山 英里 吉村 直介・凌 霄・鄧 婉瑩・山口 満 | 189 |
| <u>メタ認知による文章題解決の研究</u> | 守谷 真一 190 |
| <u>数学の学習における学習動機, 学習観, 学習方略, 問題解決方略の関係</u> | 清水 優菜 191 |
| <u>高等学校理科における自律的なモデリングを促す授業デザインに関する研究</u> | 一ノ瀬 友輝 192 |
| <u>児童・生徒の理科を学ぶ意義の理解とその質的変容に関する実践的研究</u> | 本間 洋一郎 193 |
| <u>中学・高校部活動におけるアンサンブル練習法の検討ー Dickinson & McIntyre のチームワークモデルに基づいてー</u> | 井辻 冴聡 194 |
| <u>間共同体における音楽教育のダイナミズムー学校・地域・大学の協働による芸術文化活動を中心にー</u> | 久田 由紀子 195 |
| <u>鉄棒運動における指導方法の検討ー塩ビパイプを使用した実践を通してー</u> | 佐久間 光太 196 |
| <u>魚食文化の教材化に関するー考察ー高校生の実態調査からの示唆ー</u> | 中川 寛大 197 |

| | |
|---|------------|
| <u>通常学級に在籍する離席行動を示す児童に対するトークン・エコノミー法を用いた支援</u> | 松澤 佑子 198 |
| <u>通常学級における障害のある子どもの学習や社会性向上の保障について</u> | 畑中 由美子 199 |
| <u>Emotional Treatment 尺度作成の試みー Bion のコンテイナーコンテインドモデルを基にしてー</u> | 佐藤 麻衣子 200 |

編集後記